

草花遊び

◆草相撲の可能性は無限



一般的にはオオバコでの紹介が多いですが、なんでもできます。子どもが自分で考えて工夫するようになったら、もっと楽しくなるかも！

公園に行ったら、かぶれやケガに気を付けながら、色々な草花に触れてみませんか。

よちよち歩きの子は、野の草花や外気・日差しになれることから始めましょう。誤飲や熱中症などにも気を付けて！

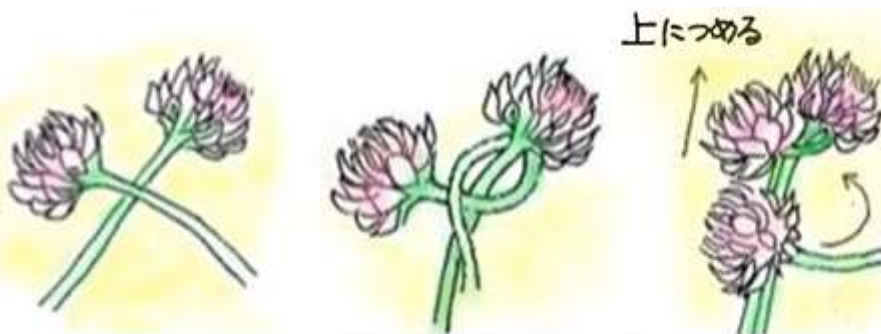
雑草と花壇の花は扱いが違うことを、教えてあげるよい機会です。たまに雑草に紛れて庭の花が咲いていたり、逆の事があったり…。どうしたらよいか、親子で楽しく、考えてみるとよいですね。

◆シロツメクサを手早く長くつないであそぶ方法



◎これは慣れるまで意外に難しいです。

◆難しそうに見えるけど、意外とそうでもない「かんむり」の編み方



子どもは大人がスイスイ編むのを見て「すごいなーはやくおおきくなりたいなー」って憧れるんだよ♪

① 出来るだけ長くきの花を選びましょう。そして最初の2本を図のようにもちます。

② くきを押しさえながら、上のくきを下のくきに巻き付けます。巻いたくきは花首まで寄せましょう。

③ 3本目も同様に巻き付けます。②、③を繰り返して好みの長さになったら、始まりと終わりを丸くまとめ、花のくきやひもで、結びます。



◎最後の始末が難しいかもしれません。